

中央館YAコーナーの一角に、
皆さんにおすすめの本を紹介していただく

「あなたから おすすめの1冊」コーナーがあります。

今回はそこで推薦された本から何冊かご紹介します。

- ・『神様のカルテ』 夏川草介/著 小学館 913.6 ナツ
- ・『ハリー・ポッター』シリーズ
J. K. ローリング/作 静山社 933 ロ
- ・『カゲロウデイズ』シリーズ
じん（自然の敵P）/著 エンターブレイン B913.6 シン
- ・『西の魔女が死んだ』 梨木香歩/著 新潮社 B913.6 ナシ
- ・『千本桜』 黒うさP/原作 WhiteFlame/原作
一斗まる/著・イラスト アスキー・メディアワークス 913.6 イツ
- ・『都会（まち）のトム＆ソーヤ』
はやみちかおる/著 講談社 913 ハ



いつでもおすすめ本の紹介おまちしています！

CDやDVDの作品も大丈夫。素敵なイラスト入りも大歓迎。

YA担当からの返信もお楽しみに。

Sorry...

「あなたからおすすめの本の1冊」コーナーは中央館のみで行っています



掛川市立図書館HP



Twitter @LibraryKakegawa



かけがわ電子図書館

発行 掛川市立中央図書館

Yondoku? Vol.9

暑さが増してきましたが、みなさんお元気ですか？

今回は、夏休みの課題図書を紹介します。

小学校高学年

- ★『ふたりのえびす』高森美由紀/作 フレーベル館 913 タ
- ★『5番レーン』ウン ソホル/作 鈴木出版 929 ウ
- ★『魔女だったかもしれないわたし』
エル・マクニコル/著 PHP研究所 933 マ
- ★『中村哲物語：大地をうるおし平和につくした医師』
松島恵利子/著 汐文社 289 マ

中学生

- 『スクラッチ』歌代朔/作 あかね書房 913 ウ
- 『アップステージ シャイなわたしが舞台に立つまで』
ダイアナ・ハーモン・アシャー/作 評論社 933 ア
- 『人がつくった川・荒川』
水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする』
長谷川敦/著 旬報社 517.21 ハ

高校生

- ▼『ラブカは静かに弓を持つ』安壇美緒/著 集英社 913.6 アタ
- ▼『タガヤセ！日本「農水省の白石さん」が
農業の魅力を教えます』白石優生/著 河出書房新社 612 シ
- ▼『昆虫の惑星：虫たちは今日も地球を回す』

アンヌ・スヴェルトルップ＝ティエゲソン/著 辰巳出版 486.04 ス

どの館も課題図書コーナーを用意しています。貸出期間1週間、2冊まで。

予約もできます。



『徳川家康 天下泰平をもたらした将軍』

もとむら えり／まんが

Gakken 289ト

大須賀館

マンガで家康の一生がまとめられ、一度読めば、本の最後にまとめられた地図や人物などがよりわかるようになっています。



戦国武将



『戦国大名と家臣団の絵事典』

中央館 大東館

小和田哲男／監修 成美堂出版 210.47 セ

天下を制した織田家、豊臣家、徳川家をはじめ、歴史小説やドラマに登場する戦国大名や家臣団が、人物相関図、家系図、勢力図などの絵によってわかりやすく紹介されています。



『武将と旅する 静岡・浜松・富士・伊豆』

交通新聞社 291.54/210.47 フ

中央館 大東館 大須賀館

武将たちの静岡での足跡をたどり、ゆかりの地を巡るモデルコースの紹介など、武将について、静岡についてわかりやすく学べる一冊です。



『戦国の教科書』

天野純希ほか／著 講談社

913.68 セ

中央館 大東館

歴史時代小説界を代表する6人の作家が、戦国時代の要所を6つのテーマで綴る短編集。あの極悪武将は実は「いい奴」だった？小説で、楽しく歴史が学べます。



『僕たちの関ヶ原戦記』

中央館

小前 亮／著 光文社 913.6 コマ

家族が、改変された歴史のせいでなくなってしまったら、あなたはどうしますか。関ヶ原合戦の結果を元に戻し、変わってしまった今を取り戻すため、啓太たちの歴史修復の冒険が始まります。



『妖しい戦国 乱世の怪談・奇談』

東郷 隆／著

出版芸術社 388.1ト

大須賀館

昔の書物に書かれたフシギ話をまとめた本です。フシギ部分とともに、当時の生活様式なども見えて、戦国時代がより鮮明に思い浮かべられます。



『地図でスッと頭に入る 戦国時代』

小和田哲男／監修 昭文社

210.47 チ

中央館

文だけでは伝わりにくい、戦国武将たちの戦略を地図から一目でわかるよう作られた本です。タイトルにもあるように、スッと頭に入ってきます。勝敗がわかりやすい武将トーナメント表も付いています。



『徳川家の家紋はなぜ三つ葉葵なのか 家康のあっぱれな植物知識』

中央館 大東館

稲垣栄洋／著 東洋経済新報社 470.4 イ

雑草や野の花を家紋にした戦国武将たちの植物への愛や、食糧、薬草、武器、統治などに活用する知恵が書かれています。コラムのように各話1〜2ページで読めます。



紹介している本は、予約いただければ3館どこでも借りることができます。